【会告】

『ジオテキスタイル試験方法に関するシンポジウム』(論文募集)について

主催：（社）土質工学会
後援：国際ジオテキスタイル学会日本支部

ジオテキスタイル利用技術の普及とその健全な発展に向けて、ジオテキスタイル試験方法の整備は不可欠との認識から、ISO、CEN、ASTM、DIN その他の海外主要規格では、試験方法の標準化が着々と進められてきております。我が国においても、通産省工業標準調査会がジオテキスタイル材料試験規格の JIS制定作業に入っており、また土質工学会では平成４年度に「ジオテキスタイル試験方法基準化委員会」を設置し、主として土中でのジオテキスタイルに関する試験方法の基準案作成を行なっております。

本シンポジウムは、ジオテキスタイルに関心を持つメーカーやユーザーの実務者および研究者が一堂に会して、試験方法、試験結果の適用などについて現状や問題点を討議し、今後の方向性を探る場として開催するものです。

このシンポジウムでは、上記基準化委員会の「委員会報告」を行なうと共に、広く会員からも下記の要領で論文を募集致します。奮って応募下さいますようご案内申し上げます。

記

【期　日】　平成６年６月上旬　　【会　場】　東京都区内（予定）

【公募論文の募集テーマ】　募集対象の主な論文内容は下記のとおりです。

(1) ジオテキスタイルの試験方法（気中、土中）
(2) ジオテキスタイル材料試験方法の問題点と試験方法への提案
(3) ジオテキスタイル試験結果の実務への適用性と適用方法および問題点
(4) ジオテキスタイル材料物性を有効に活用した適用例
(5) その他、ジオテキスタイルの活用と試験に関連する事項

【論文募集要領】

(1) 論文発表の申込みは、次の事項をA4判の任意の用紙に明記の上、平成５年12月25日（必着）までに下記へ送付して下さい。
　論文題名、発表者の所属・氏名（口頭発表者の○印）、会員種別・会員番号、
　概要 500字程度、予定原稿枚数（約2000字／頁、 4～8 枚で偶数）、
　連絡先住所・氏名・電話番号・FAX 番号
(2) 口頭発表者は、主催または後援学会の会員に限ります。
(3) 論文の内容は上記テーマおよび主旨に関するもので、原則として国内未発表のものとします。本シンポジウムの趣旨から外れたものは採択しないことがあります。
(4) 申込みを採択した場合に執筆要領を送付致します。論文原稿は平成６年４月10日までに下記宛にご提出願います。査読の結果、原稿の修正をお願いすることがあります。
(5) シンポジウムのプログラムは、平成６年４月下旬頃に申込み者に連絡するとともに、土質工学会誌「土と基礎」５月号または６月号の会告に掲載予定です。
(6) 原稿はそのままB5版に縮小し、オフセット印刷します。
(7) シンポジウム当日の発表には、スライドおよびOHP が使用できます。

【申込み・問合せ先】

（社）土質工学会　ジオテキスタイル試験方法基準化委員会
〒101 東京都千代田区神田淡路町２丁目23番地（菅山ビル４階）
電話：03-3251-7661　Fax: 03-3251-6688or7637